

専修プログラム申請書 (変更)

専修プログラム名【 呼吸器科専門プログラム (3年間) 】

- ・募集されるプログラム毎に記入して下さい。
- ・貴施設の専修コース全体のスケジュールを表示する表や模式図を添付して下さい。(模式図あり)

1. 診療科 (専門領域)

呼吸器科

2. 期間

3年間

3. 募集人数

1名程度

4. 短期目標

- ・基本的な呼吸器科医としての姿勢、基本的知識、技能を身につけさせる
- ・化学療法計画立案、安全実施ができるようにする
- ・呼吸器疾患は肺癌から肺炎・喘息など広く、偏りなく呼吸器科医として診療できるようにする

5. 短期取得手技

- ・気管支鏡・胸腔鏡技術の習得
- ・気管内挿管、人工呼吸管理などの手技の習得

6. 診療科の実績と目標症例数

症例数と手術件数の調査年度（22年度）

主要疾患	入院数（年間）	目標症例数（3年間）
肺癌	337人	180例
肺炎・肺膿瘍	74人	80例
気胸	18人	15例
気管支喘息	18人	20例
慢性閉塞性肺疾患（COPD）	20人	10例
間質性肺炎	30人	15例

手術	件数（年間）	目標件数（3年間）
気管支鏡	165例	300例

7. 診療科の指導体制

診療科医師数 常勤 6名、非常勤 名

専修指導にあたる医師 5名

主として専修指導にあたる医師の氏名

濱元 陽一郎

〃

診療科経験年数

15 年

8. コンセプト

- ・呼吸器学全般における疾患概念と技術を習得し、プライマリーケアができるようになる
- ・診断および治療計画を立案できるようになる
- ・学会発表、論文作成ができるようになる
- ・個々人に応じた柔軟なプログラムの設定

9. 共通領域専修について

- ・月1回、臨床レクチャーの開催